

Web 会議システム「RemoteMeeting」に AI を導入 AI の活用により一人でもスムーズな Web 会議を可能に

- AI(人工知能)を搭載した Web 会議として、初心者向けデモボット「アル」を開発
- 今後、Web 会議をサポートする役割として、AI によるサポート機能を拡大予定



<写真 1 : Web 会議に AI を搭載した RemoteMeeting の AI デモボット「アル」>

RSUPPORT(アールサポート)株式会社(東京都港区、代表取締役社長：徐 榮秀、以下 RSUPPORT、URL：www.rsupport.com)は、AI(人工知能)を搭載した Web 会議の第一段階として、初心者のためのデモボット「アル」を公開しました。

RSUPPORT の Web 会議「RemoteMeeting(www.remotemeeting.com)」は Web ブラウザ基盤で動作し、誰でも簡単に共同作業を行うことができるコミュニケーションツールです。AI を導入したことで、AI デモボットが「RemoteMeeting」の特徴と各機能や、実際の会議を行うように操作方法を説明するため、より簡単に行える Web 会議を実現しました。

今回公開する AI デモボット「アル」は、初めて「RemoteMeeting」を利用する方でも、実際に会議を行いながら機能や使い方を学ぶことができ、また会員登録やプログラムのインストールも不要、Web ブラウザからワンクリックで Web 会議を行えるため、誰でも簡単に遠隔でコミュニケーションを取ることができます。

今後、アルを AI デモボットから、ユーザーがより会議に集中できるよう、簡単な指示で様々なサポートを行う AI 秘書へと機能の拡大を計画しております。画面共有やドキュメント共有、録画、インターネット検索等を AI が処理することで、会議を効率的に行い生産性の向上を図ることができます。

RemoteMeeting AI デモボット アルは日本語、英語、韓国語に対応、RemoteMeeting のホームページ(www.remotemeeting.com)から、すぐに体験できます。



<写真 2 : RSUPPORT TechDay 2018 でも多くの参加者が AI デモボット アル ベータバージョンの体験を行なった>

■会社概要

会社名 : RSUPPORT 株式会社
設立 : 2006 年 4 月
代表者 : 徐 榮秀(ソ・ヒョンス)
所在地 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-20 第 3 虎の門電気ビル 7 階 (日本法人)
事業内容 : ウェブ基盤のリモートコラボレーションソリューションの開発とシステムの構築
事業実績 : ミック経済研究所レポート 2018 年、リモートアクセス市場の国内 1 位
ミック経済研究所レポート 2015 年、SaaS 型リモート支援ツール市場の国内 1 位
主要サービス :
テレワークソリューションパック Rsupport Works
▶<https://works.rsupport.com>
リモートデスクトップツール RemoteView
▶<https://rview.com>
Web 会議システム RemoteMeeting
▶<https://www.remotemeeting.com>
リモートヘルプデスクツール RemoteCall
▶<https://www.remotecall.com>